

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター循環器内科では、心不全患者に関する情報を収集し、下記の研究を実施します。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] AI 技術を用いた心不全における予後リスク層別化モデルの開発と治療選択支援への応用可能性の検討

[研究対象者] 2014 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の間に心不全で国立国際医療センター循環器内科へ入院した患者

[利用する情報の項目と取得方法]

情報等：既存の診療情報・検査結果・予後情報（死亡、脳梗塞、出血など）について
対象患者の診療情報（電子カルテ、検査システム、DPC データなど）から上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的]

心不全で入院した患者を対象に、診療情報（年齢、既往歴、血液検査、心電図等）に基づいて、死亡（全死亡および心血管死）、脳梗塞、出血に関する予後のAI予測モデルを構築することを目的としています。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の情報を、下記機関に対して、AI予測モデル構築の共同研究実施のために提供します。

〔主な提供方法〕☐直接手渡し ☐郵送・宅配 ☒電子的配信 ☐その他（ ）

1. 東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科・講師 中村啓二郎
2. 東京科学大学 総合研究院 M&Dデータ科学センター・教授 朱 欣

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2030年3月31日までの間（予定）

[この研究での情報の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する情報から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 循環器内科 診療科長 廣井 透雄

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 循環器内科 山本 純平

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～16 時）

作成日： 2025年 7月 26日 第 1.0 版